

### 「二日二日を大切に」…西中学校女子バスケットボール部



隙あらばシュート



ジャンプボールの  
競り合い

西中学校女子バスケットボール部は2年生13人、1年生3人の合計16人で、毎日、学校の体育館で活動しています。練習は、ドリブル・パス・シュートなどの基礎練習や、2チームに分かれての試合などをします。わたしたちが目指しているのは「走るバスケット」。コート内を自在に走り、相手チームの守備を崩します。そのために、素早いドリブルと流れるようなパスワークを意識して練習しています。



あかり  
片野 星 部長 (2年生)

部員を引っ張っていけるように、積極的に声を出すことを心掛けています。

習があります。この練習では、ドリブル・パス・シュートの要素があるため、攻撃の一連の動作を確認できます。また、1人2分間の連続シュート練習でゴールするときの感覚が体に覚えさせたり、試合の終盤でも運動量が落ちないように、校舎の外周を走って持久力を強化したりもしています。

西中学校は県大会の常連校なので、負けられないプレッシャーがあります。そのプレッシャーを打ち消すために、必死に練習しています。その結果、今年の印旛郡市新人戦大会で優勝し、県大会に出場できました。自分たちの努力が結果として表れて嬉しかったです。今まで苦楽を共にした仲間ですが、来年の4月から学区が変更になり、公津の杜中学校に通う部員がいます。今のメンバーで活動できる時間も少なくなってきましたが、仲間との一日一日の練習を大切に、これから大会に挑んでいきます。

「草花の彩りをいつまでも」

「なでしこ」押し花サークル

わたしたち「なでしこ」押し花サークルは、毎月第1金曜日に大栄公民館で押し花アートを楽しんでいるサークルです。公民館主催の教室をきっかけに結成され、今年で16年目を迎えました。メンバーは女性6人で、指導は久保淳子先生にお願いしています。

押し花というと、道端に咲いている花を摘み、本に挟んで作ったものを思い浮かべる人が多いと思いますが、わたしたちは、絵の具で絵を描くように、構図を考えながら色とりどりの草花をキャンバスに飾り付け、額に入れて作品を完成させます。

押し花アートで大切なのは、草花などの素材集め。季節感にあふれた作品にするため、自宅の庭で育てた草花を押し花にすることも多く、自分の好きな草花を作品に使うことができます。また、散歩中に押し花に使えそうな道端の草花を摘んだり、旅行先で珍しい形をした落ち葉



構図の検討を重ねて

を拾ったりしているうちに、自然と身の回りの光景に目を配るようになり、何気ない日常に楽しみが増えまし



押し花と出会い、生活に彩りが加わりました

た。

押し花の魅力は何と言っても、長い間、草花の色鮮やかさを保ち続けられることです。数年前の作品を見返しても、額に収められた草花と出会ったときの記憶がよみがえることがあります。

「なでしこ」押し花サークルでは、新たなメンバーを募集しています。インストラクターの資格を持つ先生のやさしく丁寧な指導が受けられるので、初心者でも気軽に始められます。興味がある人は、ぜひ一緒に活動してみませんか。



根本 恋々愛ちゃん(6カ月)安西

笑顔を見ると、家族みんな元気になる。生まれてきてくれて本当にありがとう。



花立 文毅くん(1歳)飯田町

我が家一番の甘えん坊。



中田 凱くん(1歳)並木町

いつもニコニコ元気いっぱい

このコーナーには市内在住で満5歳までのお子さんの写真を掲載しています。お気に入りの一枚が撮れましたら、ぜひお寄せください。

- 応募方法 お子さんの写真に住所・氏名(ふりがな)・生年月日・親の名前・電話番号・30字程度のコメントを添えて広報課へ
- 応募先 〒286-8585 花崎町760 成田市役所広報課
- 問い合わせ 広報課 ☎20-1503